



ディスクロージャー優良企業受賞に寄せて

KDDI 株式会社 経営管理本部 IR 室長 堀井 啓太

このたびは「2018 年度（第 24 回）ディスクロージャー優良企業」の個人投資家向け情報提供において、優良企業に選定いただき誠にありがとうございました。これも日頃の市場関係者の皆さまからのご支援の賜物と考えており、厚く御礼申し上げます。特に、継続的に注力している IR ホームページと個人投資家説明会が高く評価されたことは大変光栄であり、引き続き、取り組みを推進して参ります。

当社は携帯電話サービス「au」、インターネット光回線「au ひかり」のほか、グループ企業が提供するケーブルテレビ「J:COM」など、様々な通信サービスを提供する企業であります。個人のお客さまと接点を多く有する一方で、当社株式における個人株主さまの比率は 4%未満と上場企業の中でも低く、個人株主層を拡大することが課題と考えております。

こうした中で、個人投資家の皆さまとの接点として、直接対話のできる個人投資家説明会においては、当社の成長戦略をよりダイレクトに伝えるべく、経営幹部層を中心に説明を実施しております。加えて、パソコンやスマートフォンから、いつでもどこでも視聴できるオンライン説明会にも注力し、より多くの個人投資家の皆さまとの接点を持つべく、努めております。

また、個人投資家の皆さまとのもう一つの接点であるホームページにおいては、欲しい情報にすぐにアクセスできるように導線を改善したり、パソコンやタブレット、スマートフォン

からアクセスしても見やすく表示できる工夫をしており、サイトに来ていただいた方に心地よく利用していただくことを基本方針としています。さらに 2018 年度は、個人投資家の皆さまが当社株式を購入するにあたり、投資金額や購入株式数で変動率をシミュレーションできる投資計算機能や配当計算機能などを当社 IR ホームページに実装しました。今後も IR ツールを積極的に導入し、個人投資家の皆さまにわかりやすく、利用しやすいホームページを目指してまいります。

当社は、2019 年 3 月期までの中期目標として、「お客さま体験価値を提供するビジネスへの変革」を掲げ、「持続的な利益成長と株主還元強化の両立」を通じて、企業価値の向上を目指しています。さらに、IoT・5G 時代において「通信とライフデザインの融合」によって、当社グループ一丸となって変革を推進していくことにより、更なる企業価値向上を目指しています。

この変革を投資家の皆さまに誠実かつ公平に開示するとともに、双方向性を重視した IR 活動を充実させていきたいと考えております。

今後も、投資家の皆さまとの接点をよりよいものにすべく、情報開示の質の向上と公平かつタイムリーなコミュニケーションができるよう、IT 技術の積極的活用や直接対話の機会の充実に努めてまいります。市場関係者の皆さまにおかれましては、引き続きご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。